



委員会のまとめ

感染対策委員会

委員長	伊賀 かをり	(医務室 看護師)
委員	岡本 好司	(医務室 医師)
	弘内 優帆	(栄養室 管理栄養士)
	西岡 直子	(デイサービス 看護師)
	幕 良美	(リハビリテーション室 作業療法士)
	竹延 賢志	(北館2階 援助員)
	和田 昂	(南館2階 援助員)
	松村 美香	(北館3階 援助員)
	田中 純子	(南館3階 援助員)

今年度の目標 「正しいマスクの着用と一手技・一手洗い」

I. 感染症研修会への参加

今年度は研修会に感染委員より、5名参加しました。感染委員が研修に参加することにより、積極的に感染予防対策の重要性を職員に伝えられるよう、意識付けが出来ました。また、年度初めに参加したことで新人職員に対して感染対策の重要性、職員に対しては再確認を行うことが出来たと考えます。

II. グリッター・バグの実施(手洗い検査)

毎年の実施が定着しており、今年度も6月～7月に全部署で実施しました。評価は、5段階評価中で前年度平均4.36、今年度平均4.1となりました。評価の低かった部署に対してはさらに感染防止の基本である「手洗いの徹底を」を目指すように指導しました。職員の意見として、自分自身の手洗いが見える形で評価できる、手洗いの仕方の再認識になった等、前向きに捉えることが出来ており、スタンダードプリコーションの浸透に役立っています。今後も続けることにより意識を高めたいと思います。今年度は、グリッターバグの機器を園の備品として購入し、環境も整えました。

III. 吐物処理演習ロール・プレイングについて

各フロア単位で演習を最低1回は行いました。方法は、衛生材料のメーカーサラヤの「吐物処理方法」の動画を時間のある時に各自確認し、感染委員を中心に、担当看護師も参加しロール・プレイングを実施するというものです。今年度より取り入れた動画は、実際の時イメージしやすいと好評です。この時に感染対応物品の確認、補充も行っています。来年度は演習の開催回数を増やし、常に緊張感をもって対応できるように努力したいと思います。

V. 感染対策について

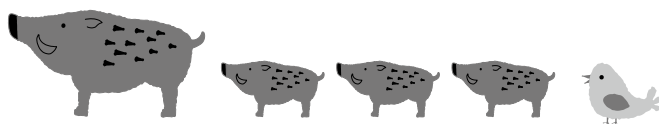
令和1年12月までは感冒症状にて隔離対応を実施したフロアはありましたが、インフルエンザの発症はありませんでした。しかし、令和2年1月に国内で新型コロナウイルスによる肺炎が確認されて以降、より高いレベルでの感染予防対策をとり、年度中はその対応を継続しました。感染対策委員会として行政や法人、園の感染対策の取り組みに沿い、来年度の対応を行いたいと思います。



食事・褥瘡予防委員会

委員長：弘内 優帆、二口 三紀（栄養室 管理栄養士）
委員：岡本 好司（医務室 医師）
吉田 夏樹（医務室 看護師）
五藤 千穂（リハビリテーション室 作業療法士）
吉岡 奈央（北館 3 階 援助員）
橋本 茜（南館 3 階 援助員）
今中 明美（北館 2 階 援助員）
宮田 加奈子（南館 2 階 援助員）
古澤 ゆかり（デイサービス 援助員）
柳瀬 伊都美（生活相談室 介護支援専門員）

令和元年度の食事・褥瘡予防委員会は隔月に 1 回、計 6 回開催しました。食事委員会では新たにミニ研修を取り入れ、「食事介助・嚥下障害」をテーマに 5 回実施しました。外部の業者にも来ていただき、短い時間ではありましたが、普段の業務だけではわからない専門的なことを学ぶことができました。また、研修で正しい食事介助について改めて学ぶことで、危険な介助方法やより良い介助方法について再認識ができ、このような研修を定期的行うことで、日々の自分の業務を振り返る機会になりました。褥瘡予防委員会では、褥瘡マネジメントの入力方法を紙ベースからパソコン入力へ移行することとし、パソコン入りに慣れることを中心にその調整を行いました。



身体拘束廃止・虐待防止委員会

委員長：山下 直子（南館2階 援助員）
副委員長：高本 竜太郎（デイサービス 援助員）
委員：柳田 賢二（生活相談室 生活相談員）
柳瀬 伊都美（生活相談室 介護支援専門員）
吉田 瞳（リハビリテーション室 作業療法士）
伊澤 雅記（北館3階 援助員）
岡本 茜（南館3階 援助員）
山下 邦子（北館2階 援助員）
鶴久森 史江（医務室 看護師）

【今年度を振り返って】

今年度の身体拘束廃止・虐待防止委員会は隔月に1回、計6回委員会を開催し、他職種で身体拘束廃止に向けて検討を重ね、また虐待防止について理解を深め課題抽出を行いました。

○身体拘束廃止委員として

目標 [拘束のない生活を目指す]

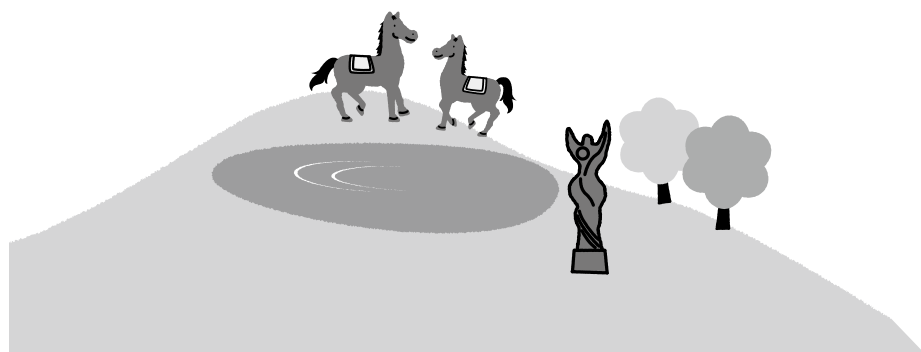
この1年で身体拘束実施者も前年からの3名⇒0名に減少し、身体拘束ゼロへと目標を達成する事が出来ました。身体拘束実施者の拘束使用頻度を減らすことから取り組み、また実施している身体拘束の代替案はないか他職種で意見交換を重ねたことで身体拘束ゼロへ繋がったと思います。不必要な拘束の増加も防ぐことが出来ており、今後も継続して拘束ゼロを継続していきたいと思います。

○虐待防止委員として

目標 [理解を深めて不適切ケアを防止する]

昨年度行った不適切ケア調査を経て、状況を再度確認しました。どのような行為が不適切ケアに当たるのかを認識・理解を深め、不適切ケアに繋がる要因や状況などの改善に向けた取り組みを行いました。

委員会を通じ各フロア、園全体で共有し、そして職員個々で普段行っているケアを振り返り・見直しを図りました。これらを実施することで、虐待への抑止に繋がるとともに、虐待の根本的要因である不適切ケアの問題解決に向けた取り組みを今後も行っていきたいと思います。



防災委員会

委員長：木村 英樹 (南館2階 援助員)
副委員長：伊地知 純平 (北館3階 援助員)
委員：松岡 和美 (南館3階 援助員)
嶋田 源 (北館2階 援助員)
空 信次 (ダイサービス 援助員)
細川 英二 (設備用務員室 設備用務員)
二口 三紀 (栄養室 管理栄養士)
石原 美香 (介護課 課長)

委員の活動内容は以下のとおり

- 6月12日(水) 避難訓練 出火元：北館2階 時間帯：日勤
連絡網の見直し等防災対策、非常食の活用方法
- 7月29日(月) (臨時開催) 防災マニュアルの作成
- 8月 7日(水) 防災マニュアルの作成
- 10月 9日(水) 防災マニュアルの作成
- 10月28日(水) 避難訓練 出火元：北館3階 時間帯：夜勤 ※にしのみや苑合同
- 1月17日(金) 避難訓練 出火元：ダイサービス 時間帯：日勤

今年度の防災委員会は、防災訓練と即時防災マニュアルの作成の完成を目指しました。災害の分類として、火災・地震・台風大雨大雪のマニュアルについて、委員会で意見交換を行い、年度内で完成するに至りました。他にも防災食の作り方や防災食の保管場所を共有し、全職員に周知しました。また火災時の操作手順(園長室)も、各防災委員会主導で、フロア的全職員に周知できるよう説明を行いました。今後も様々な災害が起こりうる事を想定し、訓練の実施や災害時に全職員が対応できるよう、取り組んでまいります。

PC 委員会

委員長：高本 竜太郎 (ダイサービス 援助員)
副委員長：田村 暢浩 (南館3階 援助員)
委員：伊賀 かをり (医務室 看護師)
木村 英樹 (南館2階 援助員)
平 結比 (北館3階 援助員)
田中 安奈 (北館2階 援助員)

開催日：奇数月 第2水曜日 15:30～

令和元年度パソコン委員会

- ・令和元年 5月 8日(水) ・令和元年7月10日(水)
- ・令和元年11月13日(水) ・令和2年3月13日(水)
- 5月：絆バージョンアップ等、システム面での連絡調整
- 7月：食事摂取量の記録に関する入力判断基準の統一化検討

11月：同上内容決定・改訂資料の配布

3月：情報交換

まとめ・次年度に向けて

今年度は前年までのパソコン委員会内容を踏まえ、細部の調整のみ行い一年を終えることが出来ました。今後は都度ソフトのバージョンアップ等に対応しながら、現場の職員がスムーズに導入・対応できるよう職員目線でのサポートの充実を図りたいと考えています。

リスクマネジメント委員会

委員長：日笠 君彦（南館3階 援助員）
委員：松村 美香（北館3階 援助員） 渋谷 ひとみ（北館2階 援助員）
西海 優佳（南館2階 援助員） 高田 健太郎（デイサービス 生活相談員）
八木 良子（医務室 看護師） 高川 久美子（生活相談室 生活相談員）
小田 浩美（リハビリテーション室 作業療法士）
柳瀬 伊都美（生活相談室 介護支援専門員）

今年度のリスクマネジメント委員会は昨年度同様に隔月（奇数月）、第4火曜日に年間計6回開催しました。

今年度は、「各部署からの事故を委員会で検証し、その内容を各部署に持ち帰り、共通認識を持ち事故を未然に防ぐ。」という年間目標を立てました。昨年度同様に、委員会内で事故の検証・検討、必要であれば、実際に事故が起こったお部屋に行き検証も行いました。

検証・検討数は以下の通りです。

5月：2件 7月：1件 9月：1件
11月：3件 1月：3件 3月：1件 計：11件

事故は防ごうとしても起きてしまうのが現実です。しかしその事故を1件でも減らせるように試行錯誤していくことが、本委員会の役割だと思います。来年度も事故の減少を念頭に、委員全員で取り組んで行きたいと思っています。

排泄委員会

委員長：原田 正（北館3階 援助員）
副委員長：平山 敦子（南館2階 援助員）
委員：多胡 亜紀（北館2階 援助員）、池松 翔（南館3階 援助員）
開催曜日：奇数月第3水曜日

本年度も各フロアで目標を立てることで問題点を明確にしました。目的を持って排泄介助を行うことでご利用者、職員共に心地よい排泄環境づくりに取り組みました。

南2 適したパッドの使用・排泄表の作り直し（職員の意識改革）
南3 排泄介助の時間の見直し（適した時間帯の交換）
北2 尿量に適したパッドの使用（コスト削減）
北3 漏れを無くす（入居者・介助者双方の負担軽減）

目標を立てて一年間、排泄委員として良い排泄ケアを考え試行錯誤を重ねました。今年度は定期的にメーカーの会議への参加を依頼し意見や情報交換、アドバイスなど受けそれらをフロアにフィードバックできたのではないかと思います。

尿漏れを防ぐのは、ちょっとした手間や工夫が必要でありオムツやパットの「大は小を兼ねる」という考え方ではないということ。ご利用者個々の排泄リズムを掴み、それに合わせた交換時間の設定をすることで心地良い排泄介助が生まれるということ。

これらを踏まえ来年度も排泄委員が中心となり「心地よい排泄介助って何？」を常に頭の中で考えながら職員全体の意識向上に努めていきたいと考えています。

研修委員会

委 員 長：山澤 真二（北館 2 階 援助員）
 副 委 員 長：中村 裕樹（北館 3 階 援助員）
 委 員：石原 美香（介護課 課長）
 丸山 壽美子（南館 2 階 援助員） 豊浦 健一（南館 3 階 援助員）
 塚田 まり子（デイサービス 援助員） 上山 寿美代（医務室 看護師）

今年度は、業務内に研修の時間を取ることが難しいという前年度の反省点を踏まえ、研修の開始時間を時間外の 17 時 30 分からとしました。またもう一つの試みとして、お茶の水ケアサービスのフォローアップ研修ネット配信サービスでいつでも気軽にネットにより研修を受けられるということも始めました。このサービスは好評にてまた引き続き継続していきたいと思います。

研修内容

開催月	内容
4 月	新任職員研修（介護共育研究会 石川立美子先生・甲寿園職員） 事業計画説明会（中野園長）
5 月	緊急時の対応（芦原デイサービスセンター 谷保所長・西宮市消防局員）
6 月	虐待防止（デイサービス 高本係長）
7 月	吸引の演習（医務室 上山） 新任フォローアップ研修（介護共育研究会 石川立美子先生）
8 月	排泄基本演習（（株）花王）
9 月	感染予防（SARAYA） 介護現場での看取り（お茶の水ケアサービスフォローアップ研修） ハラスメントについて（むらかみ社会保険労務士事務所 村上一郎先生）
10 月	園内実践研究発表 チームワーク及びコミュニケーション力向上基礎研修①（お茶の水ケアサービスフォローアップ研修）
11 月	法人実践研究発表会 チームワーク及びコミュニケーション力向上基礎研修②（お茶の水ケアサービスフォローアップ研修）
12 月	感染症予防とまん延防止（お茶の水ケアサービスフォローアップ研修）
1 月	看取りケア研修実践編①（お茶の水ケアサービスフォローアップ研修）
2 月	リスクマネジメント研修（介護労働安定センターより 末澤 美紀先生） 看取りケア研修実践編②（お茶の水ケアサービスフォローアップ研修）
3 月	看取りケア研修実践編③ 身体拘束廃止の研修 リスクマネジメント及び身体拘束廃止年間のまとめ

※ 3 月の研修はコロナウイルスの関係で延期となりました。

口腔ケア委員会

委員長：松野 綾（南館 3 階 援助員）
委員：東海 民恵（南館 2 階 援助員）
菅 太（南館 2 階 援助員）
木村 静枝（北館 3 階 援助員）
矢田 かすみ（北館 2 階 援助員）
古澤 ゆかり（ディサービス 援助員）

- ・ 2 ヶ月に 1 回→歯ブラシ交換（歯ブラシ、たんぽぽ、クルリーナ）
- ・ 6 ヶ月に 1 回→義歯ブラシ交換
- ・ 山口歯科訪問歯科診療（毎週木曜日）

「今年度の委員会の目標」

口腔ケアにより誤嚥性肺炎を防ぎ、安心して美味しく食事をする。

委員会の取り組み

- ・ 委員会は隔月に 1 回、年 6 回開催し各フロア報告より口腔ケアの充実を検討。
- ・ 山口歯科の歯科衛生士による口腔ケアミニ研修は毎月実施。
偶数月…北 3、南 3
奇数月…北 2、南 2
ミニ研修で学んだことをフロア全職員と共有し、口腔ケアの取り組みを育む。
- ・ 外部研修にも参加し、委員会で報告し実践できるか検討する。

各フロアの取り組みと課題

北館 2 階 …口腔ケアの担当を決めて、口腔ケアを行う。

北館 3 階 …食後すぐに居室に戻られる方の口腔ケアについての検討。

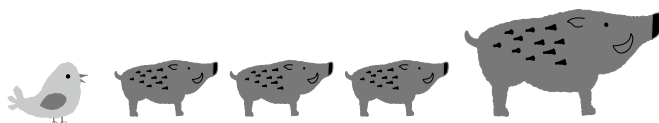
南館 2 階 …フロア内における統一した口腔ケアの取り組みについて。

南館 3 階 …山口歯科による個々の口腔ケアアドバイスにおけるフロア内の共有方法について。

ディサービス…昼食後のうがい実施について。

次年度に向けて

全職員に口腔ケアの重要性を広め、しっかり口腔ケア対策を実施できるように努めます。

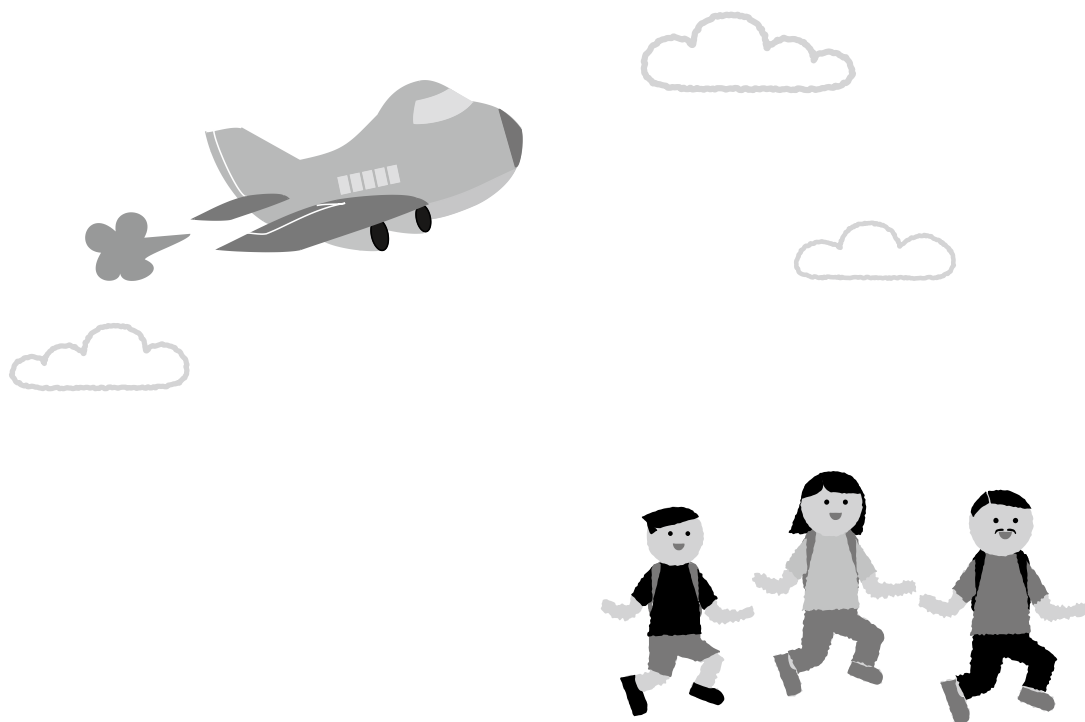


サービス向上委員会

委員長：瀬戸 凉子	(在宅支援課 課長)		
委員：石原 美香	(介護課 課長)	柿坂 禎子	(生活相談室 生活相談員)
小林 浩司	(ショートステイ 生活相談員)	八木 良子	(医務室 看護師)
山澤 真二	(北館2階 援助員)	日笠 君彦	(南館3階 援助員)
高本 竜太郎	(デイサービス 援助員)	木村 英樹	(南館2階 援助員)
原田 正	(北館3階 援助員)	弘内 優帆	(栄養室 管理栄養士)

サービス向上委員会では、前年度の委員会に引き続き「甲寿園マニュアル」の見直し、作成をいたしました。特養の4フロア、デイサービスとも共通してサービス提供ができるよう業務の標準化を行い、マニュアルを作成しました。委員のメンバーがマニュアル案を作成し委員会にて多職種で検討し、さらにフロアや部署ごとに検討しました。その結果をサービス向上委員会に持ち寄り再度検討していきました。他の委員会でもマニュアルを作成し「甲寿園マニュアル」に加えました。年度末に「甲寿園マニュアル 2019 年度」として編纂し、各フロア、各部署へ配布しました。今後、新人職員をはじめ職員研修にも活用していくこととなります。

また、今年度も「サンキューカード」の取り組みを継続しました。サンキューカードを記入する職員も記入された職員も日ごろの感謝の気持ちが見える化し温かな気持ちになるという意見もありましたが、この取り組みは全職員に浸透しませんでした。





ボランティアクラブ活動の状況

令和元年度も、下記に書ききれないほど多くのボランティアの皆様に、活動をして頂きました。長年にわたり甲寿園の生活を支えてくださっている皆様や、ご家族様の在園中そして退所後もボランティアという形で、甲寿園に力を貸してくださる方々に感謝の気持ちでいっぱいです。利用者の方々の生活・暮らしの中で、どうしても職員だけでは補えない多くのことを、心を込めて活動してくださる皆様を一部紹介させていただきます。他、多数の方のご協力、ありがとうございます。

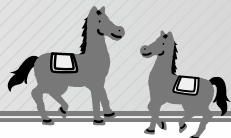
個人・団体名	活動状況	
火曜会 代表 土田真理子 様	リネン交換 毎週火曜日・4回 あいあい喫茶・運営 第2・4火曜日	毎週火曜日に早朝より来園され活動してくださっています。午前中は生活支援の一環として リネン交換を長きにわたり、担ってください。午後はあいあい喫茶の運営を担ってください心こもった接客で利用者の憩いの場になっています。他、夏祭りなどの行事の支援もしてくださっています。華やかなエプロン姿で雰囲気盛り上げてくださっています。男性も活躍されています。
西宮市社会福祉協議会甲陽園分区 ボランティアセンター 様 (喫茶ボランティア・歌の出前・華の会)	あいあい喫茶・運営 第1・3火曜日 外出付き添い 音楽ボランティア 利用者とのふれあい	甲陽園ボランティアセンターの方々を中心に、多岐にわたる活動をして頂いています。 あいあい喫茶の運営をはじめ、そこでの催しや、火曜日以外も三味線と歌など音楽の催しにおいても、活躍していただいています。利用者の方々はオカリナの音色に癒され手話や手遊びで昔懐かしい思い出に浸り三味線の演奏とともに元気に歌唱されています。
カットサークルクローバー 様 代表 岡本 光代 様	理容・美容（散髪） 第1月曜日	忙しい仕事の合間の大切な休日を使い、遠方の会員の方も甲寿園に来園してください。各フロアに出向き、お一人おひとりご利用者の要望を聞いて、カットをさせていただきます。車椅子に乗っておられる利用者の方も、素敵なカットにニコリされています。
辯天宗兵庫教区婦人部 様	カット布作り	定期的に、古布のカットのボランティアに来ていただいています。やさしくカットされた布はフロアで使用しております。
金光教今津教会 様	カット布作り	古布を、協会の皆様で使いやすいようカットし、甲寿園に届けてくださっています。心配りに感謝です。
用海連合婦人会 様	カット布作り	年に数回、連合婦人会の皆様でカットしていただいた布を寄贈していただいております。
北夙川ボランティアセンター 様	行事支援・ 書道活動支援・お手玉	書道活動の支援をさせていただきます。また、お手玉を作ってご来園。利用者と昔懐かしのお手玉遊びでの交流が盛り上がりました。
コープ苦楽園福祉サークル 様 コープコスモサークル 様 コープ夙川ゆりの会 様 コープ仁川福祉の集い 様	カット布作り	コープの活動の一つとして、丁寧に切っていただいたカット布を多岐にわたり使用させていただいています。ウエスとして、蒸しタオルとして、大活躍です。
安井保育園・安井さくら保育園 様	利用者とのふれあい・歌・ 遊戯	バスに揺られ、みんなで協力しながら甲寿園を訪問してくれる可愛い訪問者に利用者の皆さん優しい笑顔です。ハイタッチや手遊びでみんなますます元気になります。
夙川学院短大附属幼稚園 様	利用者とのふれあい・歌・ 遊戯	毎年9月に、隣のにしのみや苑と甲寿園に来園してくれます。利用者の方々と素敵な歌や手遊びの交流が始まります。
国際ソロプチミスト神戸東 様	あいあいホールでの舞台	今年で甲寿園来園33回目を迎えるソロプチミスト神戸東の皆様、そして芦屋学園中高の皆様の催しが毎年6月に行われます。会員の皆様による素敵なクラシック演奏や、芦屋学園の生徒さんのはつらつした活動を、利用者の皆様は毎年楽しみにされています。アトラクション後も利用者の誘導や会場の片づけも支援して下さいます。

廣田の杜合唱団 岡崎紘一郎 様 歌声サロン・越木岩	コーラス 年4回	年4回、岡崎先生の指揮のもと、大迫力のコーラスがあいあいホールに響きます。「廣田の杜合唱団」の皆様と「歌声サロン越木岩」の皆様が交互に訪問演奏に来てくださっています。毎回、楽しい企画でご利用者のそばに付き添ってくださりご利用者はますますお元気になります。
車椅子レクダンス普及会(矢車草の会) 宝塚支部会長 今井 豊彦 様	奇数月 年6回	隔月の第2木曜日、あいあいホールが楽しいダンスホールに変身。今井先生の指導の下、車椅子を利用されている方も、利用されていない方も、目を見つめられ、手を引かれながらみんなで楽しいダンスタイムが始まります。
さくら 悦子 様 (歌手)	歌謡 毎月	デイサービスでは毎月カラオケ教室の主宰を担っていただいています。さくらさんの拳のきいた歌に聞きほれておられる方々、ファンも多く一緒に歌ったり踊ったり元気が出るカラオケです。地域でも功績を残されておられるさくらさん。地域の方もさくらさんのカラオケを聞きに来られています。
山崎 戸始子 様 (舞踊)	第3火曜 舞踊とリラックス体操他	世界の手作り民族衣装や、懐かしい風景を思い出させて下さる数々の踊り、レパトリーの広がりは無限です。リラックス体操ではゆったりとした音楽に合わせストレッチ。リズムダンスで脳の活性化。最後は腹話術をご披露して下さいます。
西宮ビデオクラブ 赤松 敏博 様	ビデオ撮影	甲寿園の行事の折々、ビデオ撮影してくださいます。催しの楽しさ、喜んで参加される利用者のみなさんのいきいきとした姿をとらえてくださっています。参加できなかった方へのビデオ上映会も大好評です。
コーロシンセラ 福岡 知子 様	コーラス	奇数月の第2火曜日のあいあい喫茶において、素敵なコーラスを披露してくださいます。昭和の懐かしい曲や季節の曲、コーラスに加え工夫を凝らした演出に利用者もウキウキ楽しまれています。
ギターのおじさん 松下 茂 様	歌とギター伴奏	あいあい喫茶や午後の催しにおいて、ギターを携えて、利用者の皆様に素敵な時間を提供してくださいます。歌の合間のお話も皆さんの楽しみです
宮水写真クラブ 西野 末雄 様	写真撮影	地域のお祭りとして定着しつつある「春フェスタ」や甲寿園の行事において、行事の模様を撮影していただいています。何気ない一コマを大切にしてくださいます。
末日聖徒イエスキリスト教会 様	12月 クリスマス	12月、趣向を凝らした催しと、素敵な手作り作品をフロアを順次まわりプレゼントしてくださいます。
西宮民踊協会 代表 田近 和子 様	盆踊り大会	毎年、夏祭りの「盆踊り」に駆けつけて下さっています。甲寿園の中庭に立てた櫓を中心に、夏の夜を楽しみます。踊りの指導をはじめ素敵な踊りの披露で、踊りの輪を広げていただいております。踊りのレパトリーもどんどん広がっていています。今年は猛暑のため館内でフロアごとの踊りの対応をしてくださいました。
西宮カウンセリング研究会 様	お話ボランティア 偶数月	職員に代わり、ご利用者のお話をゆっくりじっくり聞いてくださいます。偶数月に来園され、フロアに分かれて活動をしてくださいます。幼いころのお話し、家族のお話し等尽きません。
竹下 宏美 様	折り紙指導	毎月木曜日の月3回、デイサービスを中心に折り紙の指導に来園いただいています。利用者の方は季節の折り紙を通して、指先の訓練をめざし、一緒に折り紙をする事で幼い頃の暖かい気持ちを思い出しておられます。
今井 美子 様	そろばん指導	デイサービスのご利用者を中心にそろばん、暗算の指導をしていただいています。プリントに真剣に立ち向かうご利用者に今井先生が優しい声掛けをしてくださりご利用者のステップアップにつながっています。また、あいあい喫茶ではシャンソンをご披露してくださいました。
武衛 俊雄 様	アコーディオン演奏	毎月のフロアお誕生会でアコーディオン演奏をしてくださいます。懐かしい曲、季節のうたなどバラエティに富んだ演奏で盛り上がり、素敵なお祝い会になっています。
びんからKenちゃん 野田 健一 様	ギター演奏・歌	あいあい喫茶での催し、春フェスや歓びの会での演奏、お誕生会での演奏等、多岐にわたり活躍していただいています。Kenちゃんの昭和歌謡、フォーク、演歌などご利用者に大人気です。

竹の子 野崎 竹勇雅 様	津軽三味線・踊り	あいあい喫茶での催しに来ていただいています。息の合った津軽三味線の演奏にご利用者は圧巻です。さらに師匠の竹勇雅さんのソロはご利用者の虜になっています。毎回、歌あり踊りありの楽しい企画に感謝です。
メゾフォルテ 様	バイオリン・ピアノ・歌	あいあい喫茶の催しに来園下さいます。毎回、選曲に工夫を凝らしていただいています。バイオリニストとピニストのアイコンタクトで息の合った演奏に合わせてご利用者の歌のリードをして下さいます。
錦織 久 様	抒情歌・懐メロ	お仕事の合間を縫って手作りの歌集や風鈴等を持参くださり、懐かしい歌や抒情歌をリードして歌ってくださっています。南館2階のフロアを中心に活動していただいています。
福岡 陽子 様	音楽演奏	福岡先生の素敵なピアノと歌、そして音楽教室の生徒さんの趣向を凝らした演奏に、利用者のみなさんも大満足されています。
松岡 得三 様	木工教室指導	夏の子ども向けの地域貢献事業の取り組みに快く、木工指導の講師として参加してくださいました。子どもたちに木のぬくもり、木工道具の扱い方や手作りの楽しさを教えてくださいました。
永戸 勇 様	囲碁、将棋	気軽にご来園されご入居者の囲碁や将棋のお相手をしてくださいます。ご利用者も真顔で姿勢を正され真剣勝負に挑まれています。
赤松優バレエ学園 様	バレエ	甲寿園に一番近くの甲陽園にあるバレエ団の皆様が来園してくださいます。幼児の生徒さんから大人のプリマ・プリンセスの舞踊にご利用者は夢の世界へと誘われます。
森田 治子 様	ピアノと歌（デイ）	毎週土曜に季節の歌・懐かしい唱歌等バラエティーに富んだ選曲による歌を携えて、デイサービスを訪問して下さいます。森田先生のピアノに合わせてご利用者の合唱です。
甲陽園親子フラサークル 様	フラダンス	土曜日の昼下がりに親子でフラダンスのご披露して下さいます。優雅な手足、腰の振りに南国でのゆったりとした時間を体験できます。
田中 澄子 様	生活支援	甲寿園職員を卒業後、あいあい喫茶、車椅子ダンス、生け花の定期的な支援、他行事等と多岐にわたり活動していただいています。職員の先輩としてもご指導して下さいます。
西岡 トキワ 様	生活支援	利用者に寄り添い、生活支援をして下さっています。個別の細やかな活動で職員のサポートをして下さっています。
竹内 美希 様	生花	火曜日の「生け花クラブ」そして午後のあいあい喫茶の準備のお手伝等、利用者の皆様の生活の楽しみのサポートをして頂いています。
山内 志保子 様	生活支援・散歩介助	甲寿園を以前ご利用されていたご家族が、毎週木曜日に来園されご利用者の散歩の介助をして下さいます。「どんなふうに話をしたらご利用者にわかってもらえるのか」と常に試行錯誤しながら個別で活動して下さいます。

【クラブ活動のご指導】

ク ラ ブ 名	指 導 者	開 催 日
書 道	村松 様と【職員】	第2、第3、第4、第5月曜日 大筆でのびやかに、小筆で繊細にと個々にあった指導で皆さん楽しんでおられます。
生 け 花	【職員】	火曜日 利用者の方は、月2回生け花クラブに参加しておられます
陶 芸	稲松 麻利子 様	甲寿園には陶芸の窯があり、それを利用して陶芸クラブの皆さんが稲松先生の指導の下、作品作りを楽しんでおられます。窯の中から碗や箸置きなど素敵な焼き物が作り出されてきます。
七 宝 焼	【職員】	月1回 水曜日
大 正 琴	【職員】	月1回 水曜日
手 芸	【職員】	月1回
編 み 物	【職員】	随時
書道（デイ）	森井 さや夏 様	第2第4水曜 先生の指導の下、デイの皆様が書道を楽しみました。作品の出来栄えをお互い披露しあい、お話が進みます。



令和元年度

苦情相談受付及び解決状況の結果報告



令和元年4月～令和2年3月

苦情受付総数 3 件 事業所別苦情受付件数

指定介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	1 件
短期入所生活介護事業所	2 件
通所介護事業所	0 件
居宅介護事業所	0 件
合 計	3 件

苦情区分

苦情受付方法	電話 2 件	来所 1 件	訪問 0 件	文書 0 件	その他 0 件	
苦情分類	ケア内容 3 件	連絡調整 3 件	個人の嗜好・選択に関する事項 0 件	制度・施策・法律に関する事項 0 件	管理運営に関する事項 0 件	
対応区分	その場で回答、即時解決 0 件	謝罪 3 件	説明 3 件	行政機関への伝達 3 件	その他 0 件	
原因区分	説明・情報不足 3 件	職員の態度 2 件	サービスの内容 2 件	権利侵害 1 件	運営上の問題 0 件	その他 0 件

〔主な苦情内容と対応について〕

1 件は特別養護老人ホームのご利用者のご家族より衣類管理についての苦情をいただきました。ご家族は衣類を持参して下さっていましたが、職員が洗濯たたみ場や浴室、他に紛れこんでいないかの確認をせずにご家族に衣類の補充を依頼してしまいました。衣類管理の徹底について再度職員間で申し送りました。

2 件目はショートステイの女性ご利用者のご家族より苦情をいただきました。入所時の衣類チェックの際に男性職員のご利用者への声掛けが十分伝わっておらず、ご利用者の自尊心やプライバシーを傷つけてしまいました。ご利用者の自立支援の観点から衣類チェックが必要なご利用者であるかの再検討を行いました。また、衣類チェックの際はご利用者の納得の上で行うこと、できるかぎり同性で衣類チェックを行うことを職員間で申し合わせました。

3 件目はショートステイ利用終了後にご家族よりご利用中の床ずれの処置について問合せがありました。ご利用中はご家族からの依頼で床ずれ部位に創傷被覆材を貼付のままで「処置不要」となっていました。しかしご利用中に浣腸の反応便があり継続して便通があったためご家族の依頼処置と異なる一時的なガーゼ保護で対応していました。その後も便通が続いていたため翌日もガーゼ保護のままで入浴後の処置も「処置不要」の対応としてしまい、結果ガーゼ処置のまま退所され床ずれが悪化してしまいました。この事故は看護師同士の申し送りの失念が原因ですが看護師だけではなく介護職員も情報を共有していれば防ぐことができたと考えます。

私たちがいかかわりが一つ間違えればご利用者の人権侵害にも及んでしまうことを認識し全職種チームでご利用者に最善のサービスを提供していきたいと思います。



永年勤続・ボランティア活動表彰

令和元年度表彰・受賞

西宮市長 社会福祉施設等優良職員

10月15日：伊澤 雅記・上北 祐子・金井 友宏・田村 暢浩・古澤 ゆかり・和田 昂

兵庫県老人福祉事業協会 兵庫県老人事業協会会長表彰

6月4日：伊澤 雅記・田村 暢浩・和田 昂

全国老人福祉施設協議会 全国老人福祉施設協議会感謝状

7月18日：阪下 としえ

兵庫県老人福祉事業協会 兵庫県社会福祉協議会会長表彰

10月31日：阪下 としえ

全国社会福祉協議会 全国社会福祉協議会会長表彰

11月22日：山澤 真二

甲山福祉センター理事長 法人永年勤続表彰（20年）

11月17日：日笠 君彦・伊原 雄子

甲山福祉センター理事長 法人永年勤続表彰（10年）

11月17日：田村 暢浩・和田 昂・安藤 香代





寄付一覧

令和元年度 4 月～

令和元年度寄付金台帳

	受領日	氏名 (代表者名または個人名)
1	4 月 22 日	岡本 好司様
2	4 月 24 日	小谷 綾子様
3	7 月 2 日	木村 博子様
4	7 月 26 日	岡本 好司様
5	8 月 12 日	金光教今津教会様
6	9 月 9 日	岡本 好司様
7	11 月 7 日	岡本 好司様
8	12 月 2 日	岡本 好司様
9	12 月 9 日	岡本 好司様
10	12 月 27 日	神戸新聞厚生事業団様
11	12 月 28 日	岡本 好司様
12	1 月 10 日	岡本 好司様
13	3 月 13 日	岡本 好司様

(敬称略)

令和元年度寄付物品

	受領日	氏名 (代表者名または個人名)
1	6 月 5 日	用海連合婦人会様
2	6 月 11 日	濱田 美和子様
3	6 月 9 日	永田様
4	6 月 15 日	森 清三郎様
5	6 月 18 日	戸田 町子様
6	6 月 21 日	前田様
7	6 月 28 日	常磐睦会様
8	7 月 10 日	平松様
9	7 月 10 日	ゆりの会様
10	7 月 16 日	黒田 英美様
11	8 月 8 日	ひまわり様
12	8 月 14 日	栗飯原敦子様・北川徳子様
13	9 月 3 日	布田 雅子様
14	10 月 9 日	ゆりの会様
15	10 月 19 日	永田様
16	10 月 19 日	村本 和子様
17	11 月 12 日	越木岩会館様
18	11 月 21 日	中あおいクラブ様
19	12 月 4 日	吉田様
20	12 月 18 日	㈱小西印刷所様
21	1 月 8 日	黒山 よしみ様
22	1 月 16 日	楽友会様
23	1 月 28 日	山下 享子様
24	2 月 13 日	末広分銅楽友会様
25	2 月 18 日	下山 剛様ご家族様

(敬称略)



職員の状況

職種別職員数

職 種 別 職 員 数	正 規 職 員	臨 時 職 員 嘱 託 職 員	ハ・ト職員
園 長	1		
課 長	2		
医 師		4	
事 務 員	1	1	1
相 談 員 (特養・ショート・デイ)	5		
看 護 師	5	1	4
准 看 護 師	2		
介護支援専門員(特養)		1	1
介護支援専門員(居宅)	1	3	
リ ハ ビ リ 室 (作業・理学療法士)	6		
リ ハ ビ リ 室 補 助			3
援 助 員 (介護福祉士)	50	4	8
援 助 員 (社会福祉士・主事任用)	2	1	
援 助 員 (准看護師・保育士・ヘルパー2級・初任者研修終了)	4	7	7
援助員(無資格)	1	2	1
援助員補助			7
管 理 栄 養 士	1		1
設備・運転手・通院補助		5	4
合 計	81	29	37

男女構成

令和2年3月31日現在

男性	51
女性	96
合計	147

職員の年齢構成

年齢層	～ 25	26 ～ 30	31 ～ 35	36 ～ 40	41 ～ 45
人 数	10	9	13	23	13
年齢層	46 ～ 50	51 ～ 55	56 ～ 60	61 ～	合計
人 数	16	11	16	36	147

職種・部署別平均勤続年数

職種	人数	平均勤続年数
園 長	1	20年 1ヵ月
課 長	2	24年 10ヵ月
事 務 員	3	4年 4ヵ月
相 談 員	5	11年 11ヵ月
医 師	4	12年 11ヵ月
看護師・准看護師	12	9年 7ヵ月
介護支援専門員	6	3年 4ヵ月
リ ハ ビ リ 室 (OT・PT)	6	6年 11ヵ月
リハビリ室助手	3	6年 4ヵ月
援助員 (介護福祉士)	62	10年 8ヵ月
援助員 (社会福祉士・主事任用)	3	18年 10ヵ月
援助員(その他)	22	5年 6ヵ月
援助員補助	7	6年 7ヵ月
管 理 栄 養 士	2	4年 11ヵ月
設備・運転手・通院補助	9	8年 5ヵ月
全 体	147	10年 7ヵ月